

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】令和2年7月16日(2020.7.16)

【公開番号】特開2018-204572(P2018-204572A)

【公開日】平成30年12月27日(2018.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2018-050

【出願番号】特願2017-112769(P2017-112769)

【国際特許分類】

F 02 D	29/00	(2006.01)
B 60 K	6/48	(2007.10)
B 60 K	6/547	(2007.10)
B 60 W	10/06	(2006.01)
B 60 W	20/10	(2016.01)
B 60 W	10/08	(2006.01)
B 60 W	10/02	(2006.01)

【F I】

F 02 D	29/00	Z H V C
B 60 K	6/48	
B 60 K	6/547	
B 60 W	10/06	9 0 0
B 60 W	20/10	
B 60 W	10/08	9 0 0
B 60 W	10/02	9 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月3日(2020.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

变速機を介してエンジンの動力を駆動輪に伝達する車両の制御装置であって、前記エンジンへの要求エンジントルクを算出する要求エンジントルク算出部を備え、前記要求エンジントルク算出部は、

前記要求エンジントルクを一時的に減少させてから元に戻すトルクダウン制御の完了後に前記エンジンのエンジントルクを増加させる場合、前記变速機の变速段に応じて前記要求エンジントルクの増加タイミングを遅延させることを特徴とする車両の制御装置。

【請求項2】

前記要求エンジントルク算出部は、

前記トルクダウン制御の完了後に前記エンジントルクを増加させる場合、前記トルクダウン制御の完了後の所定時間は、前記要求エンジントルクの増加を禁止し、前記所定時間の経過時から、前記变速機の变速段に応じて設定される遅延時間が経過するまで、前記要求エンジントルクの増加タイミングを遅延させることを特徴とする請求項1に記載の車両の制御装置。

【請求項3】

前記遅延時間は、前記变速機の变速段が高速段であるほど短くなるように設定されることを特徴とする請求項2に記載の車両の制御装置。

【請求項 4】

前記車両は、力行トルクまたは発電トルクを前記駆動輪に伝達可能なモータを備え、
前記要求エンジントルク算出部は、
前記トルクダウン制御の完了後に、前記発電トルクを相殺するように前記エンジントルクを増加させる場合、前記変速機の変速段に応じて前記要求エンジントルクの増加タイミングを遅延させることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 の何れか 1 項に記載の車両の制御装置。